

大山自然歴史館ワークショップ

ミニチュアツリーハウスを作ろう

に講師として参加いたしました

ツリーハウスを作り人と樹々とのつながりを考えよう

2013年8月3日、鳥取県大山自然歴史館にて「ワークショップ ミニチュアツリーハウスを作ろう」が開催されました。小中学生を対象に、小枝や樹皮や葉っぱや蔓といった自然の材料を使って、ミニチュアツリーハウスを作り、自然への理解を深めて貰うイベントです。NPOより理事長以下2名が講師として招かれました。



当日は9時頃会場に入り、会場設営の後、狩野理事長よりスライドを使用して国内海外のツリーハウスについて紹介をします。ツリーハウスの構造と、ミニチュア作成時の基本的な方法について説明をして、いよいよワークショップの開始となります。

子供たちが各自ホストツリーを選び、NPO講師が台座に固定。あとは思い思いにハウスの制作にとりかかります。最初は後ろで椅子に座っていた父母たちも子供と同じくツリーを囲んで、ああしたらこうしたらと、子供以上に夢中になっているグループもありました。

12時より休憩時間となり、隣の建物で昼食をとると、午後の開始時間を待たずにツリーの前で作業を続ける子供が殆どで、一生懸命に作業を続けていました。

1時半頃にはそろそろ完成する子も出始め、記念撮影をしたのち片づけをしてワークショップは無事終了となりました。子供たちの作品は、大山自然歴史館にて1週間程度展示されるとの事です。



参加頂いた皆様、会場準備と制作補助を頂いた歴史館のスタッフ、会場の大山参道ギャラリーの皆様、どうもありがとうございました。